

第5回  
大腸ステント安全手技研究会  
プログラム

会 期: 平成 28年 11月 4日(金) 14:00 ~ 18:00

会 場: TKP三宮ビジネスセンター 3F カンファレンスルーム 3A

兵庫県神戸市中央区琴ノ緒町 5-4-8

TEL:078-252-3096(事務所直通)

---

第5回当番世話人  
横浜新緑総合病院 消化器センター 外科  
齊藤 修治

---

## 会場アクセス図

### TKP 三宮ビジネスセンター



### 住所

〒651-0094

兵庫県神戸市中央区琴ノ緒町 5-4-8

TKP 三宮ビジネスセンター 1F/2F/3F/4F/5F/6F/7F

TEL:078-252-3096(事務所直通)

### 電話

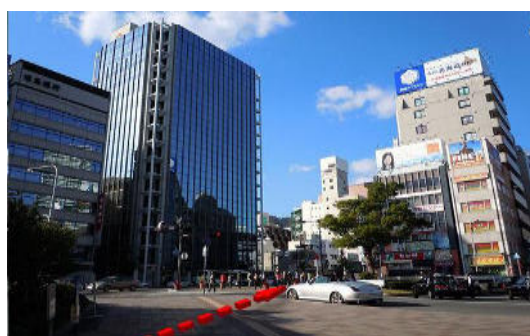
06-4400-5255

### アクセス

- JR 神戸線 三ノ宮駅 徒歩 2分
- 神戸市営地下鉄西神・山手線 三宮駅 徒歩 2分
- 阪神本線 神戸三宮(阪神)駅 徒歩 3分
- 阪急神戸本線 神戸三宮駅 徒歩 3分
- ポートライナー 三宮駅 徒歩約 2分
- 山陽新幹線 新神戸駅 地下鉄で約 5分
- 神戸空港 ポートライナーで約 30分



① JR 三宮駅中央口を北(山)側に向かって歩いてください。



② 駅構内を出ましたら、タクシーロータリーを右手に進んで下さい。



② そのまま信号を直進して下さい。



④ 信号を渡りましたら、そのまま大通り沿いを直進して下さい。



⑤ 一つ目の角を右に曲がって下さい。



⑥ TKP のロゴマークが目印のビルが【TKP 三宮ビジネスセンター】です。



⑦ 正面に入口がございます。こちらよりお入り下さい。

TKP 三宮ビジネスセンター

3F フローアー図



•

## 参加者へのご案内とお願い

### ◆ 参加登録について

参加費：3,000 円（大腸ステント安全手技研究会年会費 1,000円を含む）

### ◆ 参加受付について

会 場：TKP三宮ビジネスセンター 3F カンファレンスルーム 3A

日 時：平成 28年 11月 4日（金）12:15 ～

### ◆ 第10回運営委員会・世話人会

会 場：TKP三宮ビジネスセンター 3F カンファレンスルーム 3A

日 時：平成 28年 11月 4日（金）12:30 ～ 13:45

### ◆ 座長・司会へのお願い

座長受付はございません。

ご担当セッションの開始10分前までに発表会場内の次座長席にご着席ください。

限られた時間内にて発表が円滑に進行するようにご配慮ください。

<発表時間>

特別講演 I            発表 15分、討論 5分

特別講演 II, III       1演題 13分（発表 8分、討論 5分）

一般演題               1演題 6分（発表 4分、討論 2分）

### ◆ 発表者へのお願い

1) ご発表セッションの15分前までにPC受付にて発表データを提出し、必ず動作確認をして正常動作であることをご確認ください。また、ご発表の5分前には次演者席にご着席ください。

2) 発表データはUSBフラッシュメモリーかCD-R、ご自身のノートPCにてご持参ください。

3) 舞台上に設置しておりますマウスもしくはキーボードにて、ご自身でスライド操作をしてください。

## プログラム

**開会の辞** 14:00-14:04

---

当番世話人:横浜新緑総合病院 消化器センター 外科 齊藤 修治

**特別講演** 14:04-14:50

---

大腸ステント安全手技研究会報告事項 14:04~14:50

司会:東邦大学医療センター大橋病院 外科 齊田 芳久

I. BTS/RCT のCOBRA Trial について(20分: 発表 15 分 討論 5 分)

東京大学 消化器内科、東京大学医学部附属病院 光学医療診療部  
吉田俊太郎

II. DDW2016 報告(13 分: 発表 8分 討論 5分)

A Prospective, Multicenter Study of Palliative Colonic Stenting for Malignant Colorectal  
Obstruction in Japan: Long-Term Efficacy and Safety in 200 Patients  
国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科  
桑井寿雄

III. UEGW2016 報告(13 分: 発表 8 分 討論 5 分)

Evaluation of Clinical Factors Associated with the Technical Difficulty of Self-expandable  
Metallic Stent Placement for Malignant Colonic Obstruction  
国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科  
桑井寿雄

一般演題 1 14:50-15:26 各演題 6分(発表 4分 討論 2分)

司会:がん・感染症センター 都立駒込病院 消化器内科 小泉 浩一  
日本医科大学千葉北総病院 外科 松田 明久

1. 狭窄部へ大腸内視鏡がアプローチ困難な大腸悪性狭窄に対する大腸ステント留置の工夫  
独立行政法人国立病院機構九州医療センター 消化器科・臨床研究センター  
○隅田頼信、三島朋徳、鳴尾涼子、和田将史、藤井宏行、井星陽一郎、原田直彦、  
中牟田 誠
2. 閉塞性大腸癌を2か所に認めた大腸癌イレウスに対して、一期的に2か所大腸ステントを挿入した1例  
横浜新緑総合病院 消化器センター 外科 1), 消化器内科 2)  
○平山亮一1)、齊藤修治1)、高石 瞳1)、進藤幸人2)、片岡涼子2)、福田慎一郎2)、  
三浦康誠1)、桑本信綱2)、大塚 亮1)、藤田力也2)
3. ステント留置に難渋した脾彎曲部の悪性狭窄症例  
福島県立医科大学 会津医療センター 小腸・大腸・肛門科  
○五十畑則之、遠藤俊吾、歌野健一、隈元謙介、愛澤正人、根本大樹、富樫一智
4. 大腸ステント留置困難であった症例  
昭和大学横浜市北部病院 消化器センター  
○矢川裕介、工藤進英、森 悠一、石田文生
5. 当院における大腸ステントの留置困難例と合併症の検討  
多根総合病院 消化器内科 1)、外科 2)  
○浅井 哲1)、藤本直己1)、竹下宏太郎1)、加納由貴1)、中尾栄祐1)、一ノ名 巧1)、  
赤峰瑛介1)、小川淳宏2)
6. 内視鏡的大腸ステント留置術を施行し臨床的不成功であった7症例の検討  
国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科  
○高砂 健、桑井寿雄、隅田ゆき、宮迫由季、西村朋之、飯尾澄夫、今川宏樹、山口敏紀、  
山口 厚、河野博孝、高野弘嗣



一般演題 2 15:26-16:02 各演題 6分(発表 4分 討論 2分)

司会:国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科 桑井 寿雄  
福島県立医科大学 会津医療センター小腸・大腸・肛門科 遠藤 俊吾

7. 大腸ステント挿入前後の腫瘍増殖因子の変化に関する検討

日本医科大学千葉北総病院 外科 1)、日本医科大学 消化器外科 2)

○松田明久1)、松本智司1)、櫻澤信行1)、関口久美子1)、安藤文彦1)、山田岳史2)、  
宮下正夫1)、内田英二2)

8. 術後合併症の観点からみたBTSにおける手術までの至適待機期間の検討

日本医科大学千葉北総病院 外科 1)、日本医科大学 消化器外科 2)

○松田明久1)、松本智司1)、櫻澤信行1)、関口久美子1)、安藤文彦1)、山田岳史2)、  
宮下正夫1)、内田英二2)

9. 悪性大腸閉塞に対する大腸ステント留置後全大腸内視鏡検査の安全性および有用性

東京大学 消化器内科 1)、東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 2)

○神宝隆行1)、吉田俊太郎1)、2)、成田明子1)、2)、太田弓子1)、吉川剛史1)、石橋 嶺1)、  
高原楠昊1)、早河 翼1)、山田篤生1)、木暮宏史1)、中井陽介1)、平田喜裕1)、伊佐山浩通1)、  
小池和彦1)

10. 当院におけるBTS術前での副病変に対するEMR症例の検討

JCHO神戸中央病院 外科

○曾我耕次、酒井知人、加藤俊治、平島相治、西尾 実、高利 守、小黒 厚、中川 登

11. BTSとして径18mm大腸ステントを留置し穿孔に至った一例

君津中央病院 消化器内科 1)、外科 2)

○藤本竜也1)、畦元亮作1)、西村真樹2)、片岡雅章2)、柳澤真司2)

12. Bridge to surgery目的の大腸ステント留置術にともなう合併症の検討

市立伊丹病院 外科 1)、消化器内科 2)

○鈴木玲1)、田中伸生1)、森貴之1)、青木菜摘子1)、高尾 聡1)、浅井健佑1)、澤見浩和1)、  
福永浩紀1)、村田賢1)、山本正之1)、富永恒平2)、荻山秀治2)、堀木優志2)、村山洋子2)、  
筒井秀作2)、平塚正弘1)



一般演題 3 16:02-16:38 各演題 6分(発表 4分 討論 2分)

---

司会:名古屋第二赤十字病院 消化器内科 山田 智則  
医療法人彩樹 豊中緑ヶ丘病院 島田 守

13. 当科における大腸ステント留置に関する合併症の検討

森山記念病院 外科

○村山忠雄、本橋英明、北條郁生、大久保 靖

14. 当院の大腸ステント(BTS)治療成績・合併症について

独立行政法人国立病院機構相模原病院 外科

○旗手和彦、金澤秀紀、桑野紘治、藤野史織、小野元嗣、大越悠史、細田篤志、飯塚美香、坂本友見子、二渡信江、石井健一郎、井上準人、金田悟郎

15. S状結腸癌大腸イレウスに対しメタリックステント留置するも5日後に緊急手術となった1例

横浜南共済病院 消化器内科

○中山沙映、鈴木良優、三井智広、高木 将、佐野裕亮、小串勝昭、桑島拓史、福島泰斗、小林 慎、飯塚千乃、有馬 功、濱中 潤、金子 卓、岡 裕之、洲崎文男、岡崎 博

16. 当科における大腸ステント留置後穿孔症例の検討

東邦大学医療センター大橋病院 外科

○長尾さやか、齊田芳久、榎本俊行、竹下恵美子、高橋亜紗子、渡邊良平、樋口 格、片田夏也、草地信也

17. 大腸ステント留置11日目に穿孔を来した症例の検討(palliative case)

県立広島病院 消化器外科・内視鏡内科

○松原啓壮、池田 聡、平賀裕子、高倉有二、東山 真、隅岡正昭、板本敏行

18. 手術時にsilent perforationを認めた1例

旭川厚生病院 消化器科

○後藤充

一般演題 4 16:38-17:14 各演題 6分(発表 4分 討論 2分)

司会: 東京大学 消化器内科、東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 吉田 俊太郎  
東邦大学医療センター大橋病院 外科 榎本 俊行

19. 切除不能肝転移を伴う閉塞性S状結腸癌に対し大腸ステント留置後に安全に  
mFOLFOX6+Pmabを投与し得た1例  
横浜新緑総合病院 消化器センター 外科 1)、消化器内科 2)  
○高石 瞳1)、齋藤修治1)、大塚 亮1)、平山亮一1)、三浦康誠1)、桑本信綱2)、片岡涼子2)、  
福田慎一郎2)、進藤幸人2)、藤田力也2)
20. 大腸ステント留置および肝動注療法導入半年後に、血管新生阻害剤導入目的に原発巣切除  
を施行した一例  
がん研有明病院 消化器センター  
○石垣和祥、佐々木隆、田顔夫佑樹、千野晶子、齋藤彰一、上野雅資、笹平直樹、  
藤崎順子、五十嵐正広
21. 胃癌ramucirumab投与中に大腸狭窄を発症し、大腸ステントを留置した2例  
がん研有明病院 消化器センター  
○石垣和祥、佐々木 隆、田顔夫佑樹、千野晶子、齋藤彰一、笹平直樹、藤崎順子、  
五十嵐正広
22. 大腸ステント留置後に全身化学療法が奏効し、外科的手術を施行し得た1例  
がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 1)、内視鏡科 2)、外科 3)  
○梶原有史1)、田畑拓久2)、小泉浩一1)、高橋慶一3)
23. 大腸ステント留置1年後に穿孔し、保存的加療で改善した1例  
済生会横浜市南部病院 消化器内科  
○金田義弘、京 里佳、中森義典、近藤新平、張 優美、三村秀樹、池田 礼、稲垣尚子、  
山田英司、渡邊誠太郎、所知加子、菱木 智、川名一朗
24. 当院における閉塞性大腸癌に対する大腸ステント治療の長期成績  
東京大学 消化器内科 1)、東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 2)  
○石橋 嶺1)、吉田俊太郎1)、2)、成田明子1)、2)、太田弓子1)、神宝隆行1)、吉川剛史1)、  
高原楠昊1)、早河 翼1)、山田篤生1)、木暮宏史1)、中井陽介1)、平田喜裕1)、伊佐山浩通1)、  
小池和彦1)

一般演題 5 17:14-17:56 各演題 6分(発表 4分 討論 2分)

司会:九州医療センター 消化器科 隅田 頼信  
横浜新緑総合病院 消化器センター 外科 齊藤 修治

25. 当院における閉塞性大腸炎を併発した閉塞性大腸癌に対する大腸ステント留置例の検討  
岸和田徳洲会病院 外科  
○富田雅史、芳竹宏幸、新谷紘史、山田和宏、畑野光太郎、片岡直己、山口智之、  
牧本伸一郎
26. 大腸ステント留置後偽閉塞を繰り返した1例  
東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科  
○吉田有輝 前谷 容
27. 閉塞性大腸癌に対するSEMS留置におけるStent-in-stentで逸脱した1例  
藤沢市民病院 外科  
○山田淳貴、山岸 茂、山本晋也、酒井 淳、阿部有佳、中堤啓太、峰岸裕蔵、牧野洋知、  
上田倫夫、仲野 明
28. 大腸ステント留置後、肝転移巣が増大した結腸腺扁平上皮癌の1切除例  
八尾徳洲会総合病院、豊中緑ヶ丘病院 消化器内科 1)、豊中緑ヶ丘病院 外科 2)、  
八尾徳洲会総合病院 肝臓外科 3)  
○平川富夫1)、島田 守2)、杉本 聡2)、本間太郎2)、木村拓也3)
29. 潰瘍性大腸炎関連大腸癌による大腸閉塞に対しBTS目的で大腸ステントを挿入した一例  
湘南鎌倉総合病院 消化器病センター  
○所 晋之助、市田親正、佐々木亜希子、江頭秀人
30. SEMSによる緊急減圧を要した憩室炎に伴う慢性狭窄の1例  
医療法人彩樹 守口敬任会病院 1)、医療法人彩樹 豊中緑ヶ丘病院 2)  
○金沢景文1)、島田 守1)、2)、杉本 聡2)、岡 博史1)
31. ステント合併症とステント適応外病変の経験  
新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院 消化器外科  
○松澤岳晃

次回(第6回)当番世話人 挨拶 17:56-17:58

---

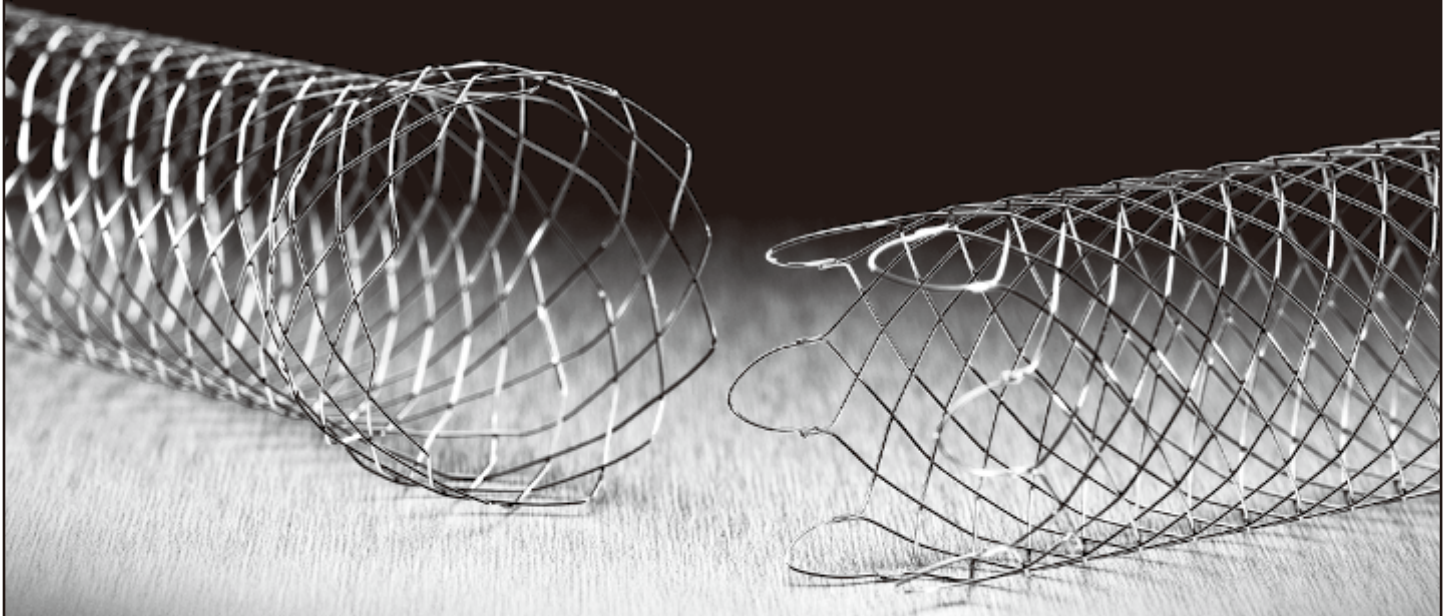
国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科 桑井 寿雄

閉会の辞 17:58-18:00

---

大腸ステント安全手技研究会 代表世話人

東邦大学医療センター大橋病院 外科 齊田 芳久



# WallFlex™ Colonic Stent

ウォールフレックス 大腸用ステント



## Palliative Care

- 人工肛門を伴う手術の代わりに狭窄を解除する緩和治療
- ・ 低侵襲な手技で狭窄症状を改善できるため、患者様の身体的・精神的負担を軽減します。
- ・ 腸管の機能を維持することで食事摂取と自力排便を促し、患者様のQOL向上に大きく貢献します。

## Bridge to Surgery

- 緊急手術を回避して待機的手術を行うための術前留置
- ・ イレウス症状を解除し、一期的手術を選択できる可能性を高めます。
- ・ 緊急手術と比べて人工肛門を一時的に造設する必要性を低減します。

販売名：ウォールフレックス 大腸用ステント  
医療機器承認番号：22300BZX00308000

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。  
© 2016 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.  
All trademarks are the property of their respective owners.

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社  
本社 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス  
[www.bostonscientific.jp](http://www.bostonscientific.jp)  
PSST20160830-0941

Niti-S™

# Colonic D-type Stent

## Self-expandable Stent



■販売名称：Niti-S 大腸用ステント ■医療機器承認番号：22500BZX00222000  
■特定保険医療材料請求分類：消化管用ステントセット  
※Colonic D-type Stent は Niti-S 大腸用ステントの愛称です。  
外国製造業者：TaeWoong Medical Co., Ltd. 国名：大韓民国

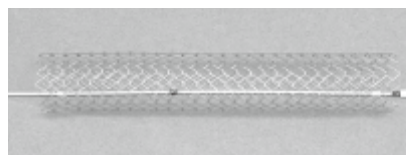
### 低アキシアルフォース

Niti-S 独自の、セルをフック状につなぎ固定しない編組技術により、優れた柔軟性を実現しました。屈曲の強い消化管にも追従し、穿孔のリスクを低減します。



### 低ショートニング

Niti-S 大腸用ステントのショートニング率は約25%<sup>※</sup>です。ショートニングが少ないことにより、より正確に目的部位へのステント留置が期待できます。<sup>（※製品の実測値）</sup>



### 3.2mmチャンネル対応

9Frの細径デリバリーシステムにより大腸内視鏡で一般的な3.2mm鉗子を通したステント留置が可能になりました。



# Cospa

## Disposable Biopsy Forceps



■販売名称：バイオプシーフォーセプス ■医療機器届出番号：13B1X00089050501  
※Cospa Disposable Biopsy Forceps はバイオプシーフォーセプスの愛称です。  
外国製造業者：Micro-Tech (Nanjing) Co., Ltd. 国名：中華人民共和国

### 高いコストパフォーマンスを備えた ディスポーザブルバイオプシーフォーセプス



#### 切れ味

カップ内研磨による、採取組織を挫減させにくい優れた切れ味。



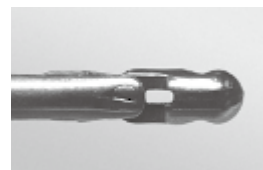
#### ヒンジ式のカップ開閉機構

カップの開閉をヒンジ式にすることにより、手元のグリップ力を効率的に先端カップに伝えます。



#### フィンガーリングハンドル

フィンガーリング式のハンドルは持ちやすく、握りやすく、またリングにはスリップ防止のグリップが付いています。



#### 高い内視鏡通過性

流線型のカップ先端と、先端構成部長を短く抑えることにより、優れた内視鏡通過性を実現しました。



#### ホワイトマーカー

2.3mmカップ径のラインナップには、先端の出過ぎと組織回収時のチャンネル口からの跳ねを防止するためのホワイトマーカーを付けました。

製造販売業者

**CM** Partner in Healthcare  
**Century Medical, Inc.**

本社 〒141-8588 東京都品川区大崎 1-11-2 TEL.03-3491-2411 FAX.03-3491-2788  
大阪支店 〒541-0053 大阪市中央区本町 1-7-6 TEL.06-6263-3735 FAX.06-6263-3756

05TAE095-01/05MIC004-01



## BARD® VENTRIO® ST

バード® ベントリオ® ST

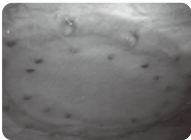
●腹壁ヘルニア修復用メッシュ

承認番号：22700BZX00250000

クラス分類：[4] 高度管理医療機器

一般的名称：吸収性ヘルニア・胸壁・腹壁用補綴材

償還区分：繊維布・ヘルニア・腹膜欠損



バード® ベントリオ® STを  
留置した画像\* (留置2週間後)

## BARD® VENTRALIGHT® ST

バード® ベントラライト® ST

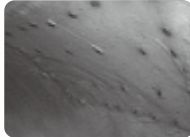
●腹壁ヘルニア修復用メッシュ

承認番号：22500BZX00465000

クラス分類：[4] 高度管理医療機器

一般的名称：吸収性ヘルニア・胸壁・腹壁用補綴材

償還区分：繊維布・ヘルニア・腹膜欠損



バード® ベントラライト® STを  
留置した画像\* (留置4週間後)

# Sepra Technology for Ventral Hernia Repair

## BARD® VENTRALEX® ST

バード® ベントラレックス® ST

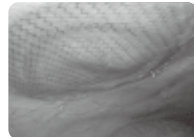
●腹壁ヘルニア修復用メッシュ

承認番号：22700BZX00249000

クラス分類：[4] 高度管理医療機器

一般的名称：吸収性ヘルニア・胸壁・腹壁用補綴材

償還区分：組織布・ヘルニア・形状付加



バード® ベントラレックス® STを  
留置した画像\* (留置2週間後)

※Bard社内資料。ヒトにおける有用性に関連するものではありません。

●事前に必ず添付文書を読み、本製品の使用目的、禁忌・禁止、警告、使用上の注意等を守り、使用方法に従って正しくご使用ください。  
同製品の添付文書は、弊社WEBサイト及び独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)の医薬品医療機器情報提供ホームページでも閲覧できます。  
Bard、バード、VENTRIO、ベントリオ、VENTRALIGHT、ベントラライト、VENTRALEX、ベントラレックスは、C. R. Bard社の登録商標です。  
Davol、デイボールは、DAVOL社の登録商標です。  
製品の仕様・形状等は、改良等の理由により予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

**DAVOL**

DAVOL INC.



製造販売業者  
**株式会社 メディコン**

本社 大阪市中央区平野町2丁目5-8  
06(6203)6541 (代)

ヘルニアに関する情報が欲しい!...と思ったら  
**medisuke.jp**  
にご登録ください。



2015年12月作成



抗悪性腫瘍剤 抗ヒトEGFR<sup>注2)</sup> モノクローナル抗体

薬価基準収載

# アービタックス<sup>®</sup> 注射液 100mg

セツキシマブ(遺伝子組換え)製剤

生物由来製品 劇薬 処方箋医薬品<sup>注1)</sup>

注1) 注意—医師等の処方箋により使用すること

注2) EGFR : Epidermal Growth Factor Receptor (上皮細胞増殖因子受容体)

**ERBITUX<sup>®</sup>**  
CETUXIMAB



●効能又は効果、用法及び用量、警告、禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

製造販売元

メルクセロノ株式会社 | 〒153-8926 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー  
[資料請求先] メディカル・インフォメーション(TEL)0120-870-088

アービタックスおよびERBITUXはイムクロン エルエルシーの商標です。

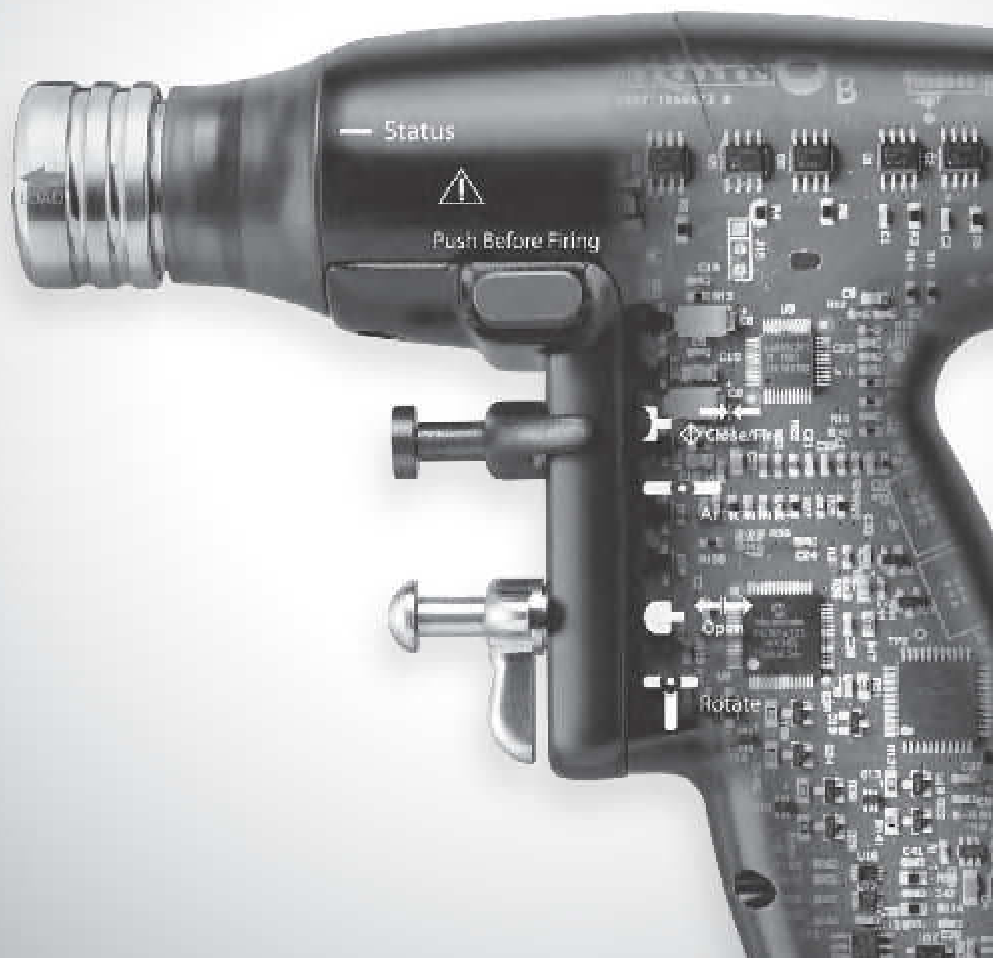
Merck Serono

Merck Serono is a  
business of Merck

MERCK

2015年5月作成

考える  
ステープラー



美しい“B”を  
選ぶなら

iDrive™ Ultra &  
Endo GIA™ Reloads with Tri-Staple™ Technology

販売名：iDrive ウルトラ パワード ステープリング システム  
販売名：エンドGIA

医療機器認証番号：225AABZX00018000  
医療機器承認番号：22100BZX00167000

お問い合わせ先  
コヴィディエン ジャパン株式会社

TEL (0120) 998-971

[medtronic.co.jp](http://medtronic.co.jp)

**Medtronic**

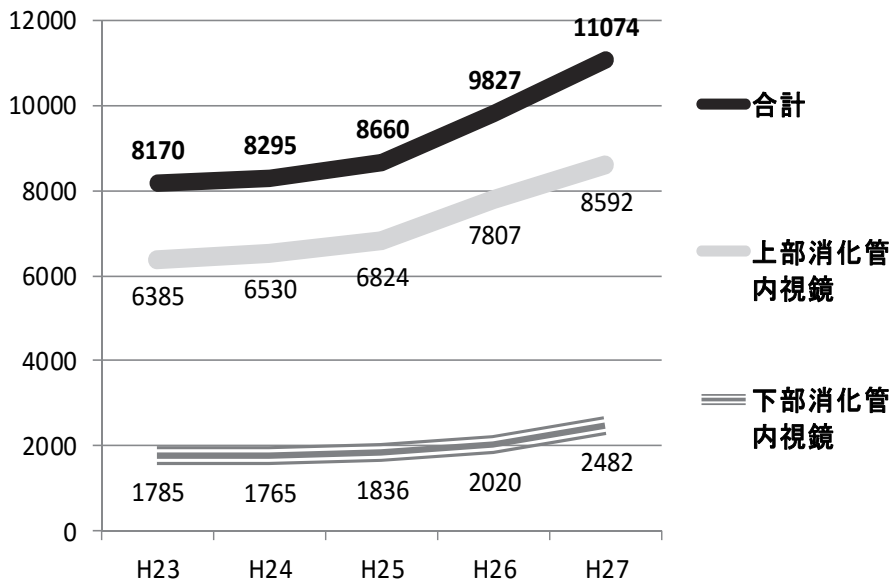
# 心に届く医療を目指して

Shin-Midori Shin-Midori Shin-Midori Shin-Midori Shin-Midori

内視鏡専門医・指導医を目指す  
若手消化器内科医を募集



内視鏡検査実績（件数）



- 日本消化器外科学会 専門医制度 修練施設 関連施設
- 日本消化器内視鏡学会 指導施設
- 日本消化器病学会 認定施設
- 日本大腸肛門病学会 認定施設
- 日本がん治療認定医機構 認定研修施設
- 大腸癌研究会施設



医療法人社団 三喜会

横浜新緑総合病院

〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7

TEL. 045-984-2400 (代表) 045-984-6216 (地域医療連携室 直通)

<http://www.shinmidori.com/>

Shin-Midori Shin-Midori Shin-Midori Shin-Midori Shin-Midori